

今月の福祉

多久市地域包括支援センター（おたっしや本舗多久）は高齢者のみなさんが、住み慣れた多久市でいつまでも元気で安心して暮らしていけるように高齢者の生活をあらゆる面から支援する総合相談機関です。

生活の中で「困ったなあ」「どうしよう」と思うことがあったら、まずご相談ください。

多久市地域包括支援センター  
（多久市役所 福祉課内）

問 ☎75-6033

いつまでも元気で長生きを

No.11

高齢者に多い病気とその対策

歳を重ねてくると若い頃に比べ、からだの状態が大きく変わってくるため、同じ病気でも症状の出方が違ってきます。たいした症状とは思えなくても、それが大きな前ぶれの場合もあります。からだの調子が悪くても「年のせい」と軽く考えるのではなく、病気には早め早めに対処しましょう。

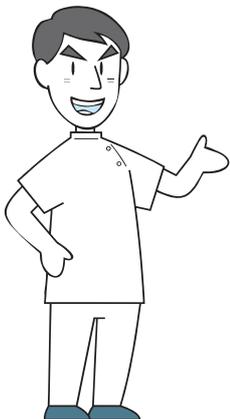
気をつけて！

なん ちょう  
難 聴  
ろうじんせいなんちょう  
（老人性難聴）

高い音が聞こえにくくなる  
聞こえても意味がとりにくい

ここで取り上げる老人性難聴は、聴覚に関する脳の神経細胞が減るために、音が聞こえにくくなるというものです。

病気というより、自然な老化現象といえます。



ここに注意！

音が聞こえにくくなると、人の話をよく聞こうという気持ちも失われていきます。車の音が聞こえないなどの危険も増します。不自由を感じたら、なるべく早く補聴器をつけるようにしましょう。



どんな症状が現われるの？

- ・高い音が聞き取りにくくなります。
- ・音としては聞こえますが、言葉の意味が分かりにくくなる場合があります。

診療科はどこの？

耳鼻咽喉科を受診してください。

治療の方法は？

補聴器をつけます。専門医に相談し、聞こえ方、使い心地をよく確かめたうえで、自分にあった補聴器を選びましょう。